

## 一心団結は成功の鍵

ワットナティー・プルラープ

タイ・チュチェ思想研究会書記

朝鮮民主主義人民共和国は、領土や人口面では大きくはありません。にもかかわらず、敵対的勢力による制裁や封鎖が長引くなかでも、社会主義制度は安定しています。人々はむしろ、世界を驚嘆させるような成果をつぎつぎとあげています。

では、このような成果の秘訣はどこにあるのでしょうか？

世界中の人々が、テレビを通じて、目に涙を浮かべながら、自国の指導者に声援を送っている朝鮮人民の姿を垣間見ました。

金正恩総書記は、それが人民のためであるなら、どんな炎天下であっても工事現場や人民軍各部隊を視察します。

指導者が人民をこよなく愛し、人民の利益のために献身する一方、人民は指導者に絶対的な信頼をよせ、指導者をおし戴いています。これが朝鮮の現実です。

ここ数年、朝鮮にたいしてなされた制裁と封鎖は、史上もっとも過酷なものでした。しかし、このような期間においてさえも、朝鮮は国防力を最新式に深化させましたし、経済の発展速度を早め、数々の現代的な建築物や娯楽施設を建設しました。

指導者と民衆の渾然一体化こそが、いかに不利な状況のもとでも朝鮮の急速な発展を保証する原動力であるということが出来るでしょう。

チュチェ思想があるがゆえに、朝鮮の一心団結はますます強化され、発展していています。

革命と建設の主人である大衆の力に依拠することを求めるチュチェ思想の原則、まさにそれが指導者の政治的信条なのです。

党と革命の発展にとって重要な政治的できごとであった、朝鮮労働党第8回大会の会期中、2021年1月5日～7日まで、朝鮮労働党中央委員会第7期活動報告がおこなわれました。

朝鮮労働党総書記、朝鮮民主主義人民共和国国務委員長、朝鮮人民軍最高司令官である金正恩閣下が、朝鮮労働党中央委員会の活動報告をおこないました。

金正恩総書記は、9 時間にも及んだ報告のなかで、朝鮮労働党中央委員会第 7 期活動を全面的に深く分析検討し、新たな闘争路線や社会主義建設を抜本的に前進させるための戦略戦術の方針を明示し、祖国統一偉業や対外関係を促進し、党活動を発展させるための重要な課題を提示しました。

執権与党である朝鮮労働党と朝鮮民主主義人民共和国政府がおすすめているすべての路線や政策は、人民のためのものであり、すべてが人民にサービスしています。

このような政策のおかげで、朝鮮社会は、一人ひとりの人権が全的に保障され、他にないもうらやむものがない、人々が幸福に暮らす社会へと発展しました。

金正日総書記は、金日成主席によって創始されたこの崇高な思想を継承し、その正当性は、現代朝鮮史によって証明されています。

今日では金正恩総書記の賢明な指導のもと、朝鮮は社会生活のあらゆる分野で画期的な前進を遂げています。

自力自強の精神が十二分に発揮されることにより、すべての経済部門において生産力が増大し、人々の生活水準が着実に向上しています。

朝鮮人民の美しい夢や理想は、この慈愛深い社会制度のもとでかならずや実現していくことでしょう。

タイ・チュチェ思想研究会は太陽節にさいして、金正恩閣下に心からの祝意を表しながら、チュチェ思想を世界に普及していくためにたたかっています。